

狐の哀歌

この度の能舞台復元60周年、誠におめでとうございます。祖父や父が立っていた舞台に今また私自身も立てること、何にも代え難い喜びであります。さて今回は真庭にも伝わる九尾狐の伝説「殺生石」をさせていただきますが、記念公演ですのでコンテンツポラリーターダンサー平井優子さんとの共演の舞台をご覧いただきたく存じます。能の芸術性にダンスの要素を加え、より作品に迫る内容を目指したいと思っております。是非とも足をお運びいただけますよう、お願い申し上げます。

日時……………平成30年8月3日(金)

18時開場

18時30分開演 20時15分頃終了予定

場所……………岡山後楽園能舞台

鑑賞料……………区画指定席(座布団・椅子)先着順) 5000円
区画自由席(座布団・椅子)先着順) 2000円

※後楽園への入園料が別途必要です

申込方法

岡山能楽研究会

電話……………070-5659-0014

ファックス……………075-751-8167

メール……………infofox.okayama@gmail.com

交通

岡山後楽園 〒703-8257 岡山県岡山市北区後楽園1-5
電話:086-272-1148
ファックス:086-272-1147



JR岡山駅から
●徒歩25分
●市内バス12分
バスターミナル1番乗り場、
岡電バス「藤原団地」行き
→「後楽園前」下車すぐ
●タクシーで約10分
(約1.8km)

番組

お話

原瑠璃彦
平井優子
林宗一郎

殺生石

シテ(里女、後に野干)
(殺生石の精)
ワキ(玄翁遣人)
アイ(能力)
田賀屋 夙生
有松 遼一
平井 優子
林宗一郎

笛 杉信太郎
小鼓 林大輝
大鼓 谷口正壽
太鼓 梶谷義男

後見 味方 團
河村 浩太郎
田茂 井廣道
松野 浩行
河村 和貴
樹下 千慧

林宗一郎 はやし そいちろう (能楽師)

能楽師親世流シテ方。京親世五軒家のうち、唯一残る林家の十四世当主。1979年京都市生まれ。3歳で鞍馬天狗の花見役にて初舞台。父 十三世林喜右衛門、及び二十六世親世宗家 親世清和に師事。京都を拠点に活動し、これまでに「乱」「石橋」「道成寺」「翁」「望月」「安宅」を抜く。また歌舞伎俳優・市川海老蔵特別公演「源氏物語」「古典への誘い」はかにも出演し、日本の古典芸能の魅力を世界に伝えることを志している。京都、東京、岡山、鳥取の稽古場にて謡と仕舞の指南にあたり、レクチャーや体験講座などの普及活動を行う。2013年、能楽自主企画公演「宗一郎の会」を発足。2014年、京都市芸術文化特別奨励者認定。2017年、岡山ゆかりの幻の能「吉備津宮」を復曲上演する。同年、日本・マレーシア外交関係樹立60周年記念公演「船弁慶」、ジャパン・ソサエティー創立110周年記念公演・ワールドプレミア「利休ー江ノ浦」に出演するなど、活動の場を海外にも広げている。
<http://hayashi-soichiro.jp/>

平井 優子 ひらい ゆうこ (振付演出家・ダンサー)

振付演出家、ダンサー。90年代後半から珍しいキノコ舞踊団、ニブロール等様々な作品に客演、ソロ活動を始める。2001年フランス政府給費留学生として渡仏。のちにアーティスト集団ダムタイプのメンバーとして世界各都市で公演。その他、高谷史郎「明るい部屋」「CHROMA」「ST/LL」や藤本隆行「砂漠の老人」などコラボレーション作品を中心に活動。2013年に真庭市で滞在制作した「猿轡ーThe face of strangers」は岡山、東京、京都など国内4カ所、次作「Ghosting」は国内5カ所で公演されている。また、地域への文化芸術の普及のため、M.A.P.-Meeting for Alternative Performing artsにて鑑賞ワークショップや学校アウトリーチなどを精力的に展開。2016年度第17回福武文化奨励賞受賞。2018年3月には豊橋、岡山でのクリエイションワークショップを経て、岡山県天神山文化プラザにて最新作「変身- DRY WOOD編」を上演。
<http://yukohirai.wixsite.com/yukohirai/home>

原瑠璃彦 はらりりひこ (日本庭園・能楽研究者/ドラマトウルク)

1988年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士課程単位取得満期退学。日本学術振興会特別研究員。専門は日本の庭園、能・狂言。主な業績に共著『Promise Park』(workroom press、2017)、共編『大倉源次郎の能楽談義』(淡交社、2017年)等がある。また、パフォーマンスや展覧会などの創作の現場に関わる活動として、坂本龍一+野村萬斎+高谷史郎による能楽コラボレーション「LIFE-WELL」(2013)、平井優子ソロダンスパフォーマンス「猿轡ーThe face of strangers」シリーズ(2014-16)におけるドラマトウルク、ムン・キョンウン+YCAM(山口情報芸術センター)「プロミス・パークー未来のパターンへのイマジネーション」展(2015)でのリサーチ及びインスタレーションのディレクションを担当している。
<http://rurihikohara.com>



Photo by Akiko Nogami



制作:木下志穂

design & illustration : Reiko Takeshima